

令和2年度(令和元年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 10-006

PDCA	事務事業名	個人番号カード交付事業	部課等名	市民経済部 市民課 住民記録担当	担当	竹内	
					内線等	306	
P 総合計画との関係性等	政策体系	章：第6章 自立した地域経営のまち 節：第1節 行財政運営とサービスの向上 基本施策：1. 行政運営 単位施策：(2) 市民サービスの向上 個別施策：①窓口サービスの向上					
	根拠法令等	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律					
	対象・目的	個人番号カードは、住所、氏名、生年月日、性別の4情報と顔写真が記載され、公的な身分証明書や各種行政サービスの閲覧、各種手続きに利用できる。					
	目的を達成するための手段・活動内容	住民票を有する市民に個人番号を付番、通知カードを送付し、申請のあった市民に個人番号カードを交付する。					
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績	29年度	30年度	元年度	単位	
		①個人番号カード交付枚数	3,273	2,472	5,676	枚	
		事業費	9,660	5,239	17,940	千円	
		人件費	13,220	13,065	20,386	千円	
		総事業費	22,880	18,304	38,326	千円	
		活動単位当たりのコスト	29年度	30年度	元年度	単位	
		①個人番号カード交付枚数・管理コスト	6,990	7,405	6,753	円	
	成 果	成果指標	29年度	30年度	元年度	単位	
		①個人番号カード交付率	実績値	12.4	14.47	19.11	%
			目標値	25.0	20.0	20.0	
		②	実績値				
			目標値				
		③	実績値				
目標値							
C 課題の整理		観点別評価	必要性	有効性		効率性	
	①市の関与の妥当性 法定事務		④上位施策への貢献	中程度	⑦コスト削減余地	ない	
	②市民ニーズ		⑤成果向上の余地	ある	※対象・手段の変更		
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	—
	事業の評価・課題	B 顔写真撮影サービスや日曜申請受付等の普及促進(1,951件)、半田市役所内の特設会場での受付(1,821件)、郵便局や半田病院、確定申告会場での出張受付(507件)等を実施した結果、元年度は、5,676枚のマイナンバーカードを交付することができた。 その結果、累計の交付枚数が2万枚を超えるとともに、令和2年3月末現在の交付率は愛知県内1位となった。					
	A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性	拡充推進 令和2年度においては4万枚交付を目標とし、引き続き顔写真撮影サービス付きの申請会場の開設を行うとともに市内企業等への出張申請受付等を拡大実施する。 また、交付時の窓口混雑解消のための交付予約システムの導入、第2・4日曜日の午前中に申請及び交付手続き窓口を開設することにより、さらなるマイナンバーカードの取得促進を図る。				
令和2年度の目標		成果指標			目標値	単位	
		①個人番号カード交付率			53.0	%	